

次号予告

伊賀地域救急医療体制について

名張市版「事業仕分け」を一般公開 市の事務事業考査公開ヒアリング

市の事務や事業の実施状況や今後の方向性などについて、市の担当室が内部評価を説明し、考査委員(学識経験者)が、その成果や必要性などを聞き取る事務事業ヒアリング。これは、市の事務事業を改善していくための「外部評価」の一環として実施しているものです(右下図★マーク参照)。

今回、事務事業ヒアリングの様態を一般公開しますので、お気軽にご来場ください。

日時 8月4日(水)・5日(木)・6日(金)

【予定時間】 午前9時30分～午後3時30分

※正午～午後1時は休憩。6日は正午まで

場所 市役所1階 大会議室

※事前申込は不要です。直接会場へ。会場の状況により入場を制限させていただく場合があります。

※3日間で、25件程度の事務事業ヒアリングを実施予定

多くの皆さんに関心を持っていただきたい

「市はどんな仕事をしているのか分からない」という声をよく聴きます。考査制度により皆さんにご覧いただく「事務事業シート」は、まさに、市の仕事を「見える化」したものです。「事務事業シート」をご覧いただくことで、さまざまな工夫をしている事務や事業もたくさんあるということを知っていただきたいです。さらに「もっとこうすればいいのでは」などのご意見をお寄せいただきたいのです。

考査制度を始めて4年目となりますが、毎回、ご意見をお出しいただく市民の方は、数人という状況でした。そこで、さらに多くの皆さんに関心や理解を深めていただこうと、事務事業ヒアリングを公開することになりました。

報道されているような国の事業仕分けとは異なり、その場で決断などはしませんが、「事務事業シート」には書ききれない部分を含め、職員にとっては、自分の仕事をPRする絶好の機会となります。会場に市民評価箱を置き、皆さんからも意見や評価をいただきたいと考えていますので、ぜひお越しください。



行政改革推進室 今村典義

もっと効率的にできないの？
効果的な実施方法は？

例えば、こんなやりとりが…

この事業は、こうした目的のために、このように実施しています。



考査委員

事務事業担当者

市の仕事に対する 皆さんのご意見を お寄せください。

事務や事業

意見募集期間

8月1日(水)～31日(火) (必着)

市では、平成19年度から「考査制度」という仕組みを設けています。担当室が市の事務や事業について点検した「内部評価」を公表し、市民の皆さんと学識経験者からの「外部評価」をいただき、翌年度の予算編成などに生かしていくものです。

560の事務や事業について「内部評価」を行い、目的や効果、実施方法、今後の方向性などを整理した事務事業シート(評価表)を作成しました。この「内部評価」を公表しますので、市の事務や事業に対する皆さんのご意見をお寄せください。

行政改革推進室 63・7302

事務事業シート(評価表)の閲覧方法

- 8月1日(水)から、市ホームページでご覧いただけます。
- 全体の事務事業シート(約1,100ページ)は、8月1日(水)から、市役所1階総合窓口センター情報相談コーナー、同2階行政改革推進室でご覧いただけます。※各地区の公民館・市民センターには、事務事業シートの一覧表を置きます。

ご意見の提出方法

任意の用紙、形式で、下記の事項を記入し、直接、郵送(〒518-0492 鴻之台1-1)、ファクス(64-2560)、電子メール(gyoukaku@city.nabari.mie.jp)のいずれかで、8月1日(水)から31日(火)までに行政改革推進室へ提出してください。

(タイトル) 事務事業評価に対する意見、1.住所、2.氏名、3. (H22) NO. ※事務事業シート右上の4桁の数字を記入 4.事務事業名 5.評価区分 ※「継続(拡大)」「継続(事務改善)」「継続(現行どおり)」「休止・廃止検討」のいずれか 6.評価理由(意見・提案など)

※電話での受付はしません。住所・氏名の記載されていないものは、お取り扱いできません。ご意見はとりまとめ、個人情報を除き、公表します。ご意見に対する個別の回答はしません。

考査制度により、市の仕事を改善に結びつけていく流れ

① 内部評価

各担当室が事務や事業の自己評価を行い、「事務事業シート」を作成

↓公表

② 外部評価

市民による評価(意見募集:全対象事業)

市民による評価(ヒアリング参加者)

考査委員会による評価(抽出事業など)

市民意見まとめ

考査委員会
評価報告

公表

③ 評価の活用

各担当部室による再点検、改善・見直し、予算要求

次年度に
向け取組み

予算編成